

中央図書館 開館時間の見直しは



内田俊英議員



市立中央図書館

県内8つの市立図書館の開館時間を比較すると、9時半開館が4市、9時半が2市、10時が本市を含む2市であった。開館前の業務は大変慌ただしいものだと聞いてはいるが、人員の過不足も含めて現状を示し、まずは9時半開館に挑戦してはどうか。



A 市民生活部長 現在、中央図書館は正規職員8名、会計年度任用職員10名（うち夜間勤務2名）によるシフト勤務体制で、平日午前10時から午後8時までの開館業務および夏休み全日開館などの取り組みにも対応しており、現在の人員

体制は業務量に即した体制であると考えている。9時半開館は、利用者にとって利便性の向上につながるから、まずは人員体制を変えることなく、シフト変更等で対応が可能か、労務管理規定上支障がないかなど、検証したい。

浸水・冠水対策 手遅れになる前に



神田泰孝議員



2022年9月3日 市内での道路冠水

市内には、5か所のアンダーパスがある。国は、冠水した道路には進入しないよう呼びかけているが、アンダーパス内部が冠水した後の通行止め措置では間に合わないことが多いため、より一層の啓発が必要と考える。豪雨等による道路等冠水、浸水被害における市の対策と今後の取組みは。



A 市長 道路冠水と浸水被害への対策としては、全庁横断的な排水対策連絡会を中心として、中期的な整備方針を共有しながら取り組んでおり、これまでに道路冠水等が生じた箇所への局所的な改良や対策を進めるとともに、国や県の流域

治水プロジェクトとの連携を進めている。また、今後は、市内の広範囲にわたる基礎調査から事業計画に至るまで、長期的なプロセスを経た雨水排水計画の策定を目指し、現在行っている局所的な対策と並行しながら検討していく。

明治天皇行在所跡の 観光活用を

Q



水本徹雄議員



明治天皇行在所跡碑

市役所東側にある明治天皇行在所跡碑が建立され、今年で100年になる。この行幸には、西郷隆盛や弟の従道も同行しており、本市の歴史の1ページに残すべき出来事と考える。この100年という節目に史跡・文化財の指定を受け、観光資源として活用してはどうか。



A

教育部長 明治天皇行在所跡碑は、行在所跡を記念して建立されたもので、史跡

の構成要素とはなるものの、史跡として保存する行在所跡の明確な遺構が現在は残っており、市文化財保護審議会での指定は難しいと考えられる。しかしな

がら、改正文化財保護法では未指定を含めた文化財をまちづくりに生かしながら、継承に取り

組む体制づくりが必要とされており、観光活用することは可能と考える。今後、関係者と協議しながら、観光資源として保存活用できるように努めていく。

避難所へ太陽光発電・ 蓄電池導入の具体化を

Q



中谷真裕美議員



安心して避難できる場所を

避難所となる学校やコミュニティ施設に、非常用電源として太陽光発電と蓄電池の整備を進めてほしい。災害時の停電の影響を回避するとともに再エネ導入の推進として重要である。まずは改築、大規模改修時には必ず整備を行うとともに導入方針と年次計画を明らかにしてほしい。



A

市長公室長 避難所生活では、安定的な電力供給

が必要であり、太陽光発電と蓄電池の組み合わせによる自立型電力システムは非常に有効な手段である。本市の現状は避難所92か所のうち、太陽光発電設備は29か所、蓄電池は3か所設置

である。本年度より再生可能エネルギー導入の可能性調査を行っており、今後、環境保全率先

実行計画の改訂の中で、カーボンニュートラル推進とともに避難所としての観点も考慮しながら、太陽光発電と蓄電池整備の導入方針や年次計画を検討して

質疑

燃油価格高騰対策

Q

真鍋議員
施設園芸用燃油価格高騰対策支援事業ほか2事業の公正かつ普遍的支給の観点から、具体的支給方法、要領について市の考えは。

A

12月頃から2月末を受付期間とし、各事業、1経営体につき1回限りの申請とする。補助金の交付は、書類等に不備がないものから順次行う。今回提案した3事業は、新型コロナウイルスや資材高騰の影響を受ける全ての農業者を対象としており、適切であると理解している。

Q

守家議員
地方公務員の定年延長や再任用により、職員の高齢構成に歪みが生じているのではないかと懸念している。

A

平成26年に導入した現在の再任用制度も、既に

定年延長に近い年齢構成になりつつある。毎年度一定数の早期退職者も見込まれるため、継続的な新規採用もできるものと考えている。また、経験者採用や職種等による受験可能年齢の考慮など、柔軟に取り組んでいく。

自治体DXと市独自施策

Q

中谷議員
各種市民税、子育て支援等20業務の情報システムを国が示す標準化へ移行した場合、本市独自に充実させている施策が後退する恐れはないか。

A

自治体の独自施策等、業務に差異があるものにも対応するオプション機能を、国が用意すると聞いている。具体的な差異や市民への影響が不透明な段階ではあるが、移行予定の令和8年1月までに費用面とともに、市民福祉の観点も十分考慮しながら検討していく。

請願審査結果

請願第1号

6月から都市環境委員会で継続していた審査の結果をお知らせします。

「香川県主要農作物等の種子条例の制定を求める意見書」の提出を求める請願

●意見

条例を制定することが生産者の負担軽減につながり、公共の資産として種子を守るために必要と考える。

●結果

採択

請願第2号 「安倍晋三元首相の「国葬」中止を求める意見書に関する請願

丸亀革新懇

世話人代表 佐々原義幸

●請願の趣旨

国葬には法令根拠がない。内閣の独断で国葬の実施を決定することは、民主主義の根幹を揺るがすものであり、その経費を全額国費から支出することは容認できない。また、政府の評価を国是とし、事実上、国民に弔

辞を強制する危険性ははらむなど、民主主義や思想・信条の自由の観点からも、その中止を求める意見書を国に提出することを請願する。

●議会の意見および審査結果

不採択

請願第3号 「消費税インボイス制度の実施中止を求める」意見書の提出を求める請願

丸亀民主商工会

会長 若山美代子

●請願の趣旨

インボイス制度は、売上高に関わらず登録事業者に納税義務が発生する。また、消費税の仕入税額控除を受けるためには、登録事業者の発行する適格請求書が必要となるため、免税事業者が取引を避けられるなど、従前よりも負担が大きくなる場合もある。コロナ禍で地域経済が疲弊する中、これ以上の負担を課することは日本の経済再生を阻害することにもつながるため、この制度の実施中止を求める意見書を国に提出することを請願する。

●議会の意見および審査結果

不採択

委員会審査

市長から提案された議案について、委員会ごとに審査しました。

教育民生委員会

■ 審査した議案
議案第70号の関係部分、
71号

主な質疑

- Q 委員 新型コロナウイルスのオミクロン株対応ワクチン接種について、市の方針は。
- A 健康福祉部 国の方針に従って実施していきたい。また、接種体制については、医療機関での個別接種を基本とし、集団接種は、公的な施設に加え、商業施設等の利用も検討している。
- Q 委員 公立保育所およびこども園のおむつ持ち帰りを廃止することによる、今後の運営費と保護者負担は。
- A 教育部 処分に必要なごみス

テーションや物品等を整備することにより、今後、園の負担はごみ袋の購入費のみとなるため、保護者負担は求めないと考えている。

審査結果

原案可決。

都市環境委員会

■ 審査した議案
議案第70号の関係部分、
86〜91号

主な質疑

- Q 委員 丸亀市公園条例の一部改正について、現市民ひろばを仮設駐車場として利用する期間および跡地の利用方法は。
- A 都市整備部 令和5年4月か

ら、生涯学習センター跡地に緑化駐車場が整備されるまでの間利用し、その後は市民ひろばとして再整備する予定である。

Q 委員 畜産農家緊急支援事業補助金について、1経営体当たりの補助額を25万円とした根拠は。また、経営規模が違うにもかかわらず、一律金額としたのはなぜか。

A 産業文化部 県の補助額の2分の1とした。経営規模が小さいほど廃業へ傾く傾向があるので、公平に一律金額とした。しかし、経営が厳しい実態は把握しており、今後の検討課題としていく。

Q 委員 離島振興費7千万円について、内訳と利用目的は。

A 市民生活部 離島移住促進事業費補助金として、1千万円を追加計上し、移住希望者の空き家リフォーム等の費用として利用するほか、企業版ふるさと納税寄附金を活用した広島地区活性化

審査結果

原案可決。

総務委員会

■ 審査した議案
議案第70号の関係部分、
72〜85号、請願第2、3号

主な質疑

- Q 委員 高齢者部分休業に関する条例の制定について、導入背景と運用面での課題は。
- A 市長公室 加齢に伴う心身および家庭の事情など、高齢期の職員の柔軟な働き方を可能とするために導入するもので、繁忙

